西新宿スマートシティプロジェクト

令和5年度 第1回協議会

2023年6月29日（木）13:00～13:45

令和5年度 第1回協議会 議事次第

議事次第

1. 開会の挨拶 《4分 − 累計4分》
2. 協議会参加者の紹介 《1分 − 累計5分》
3. 前回の協議会の振返り 《1分 − 累計6分》
4. 承認事項 《7分 − 累計13分》
5. 部会活動方針の提案 《12分 − 累計25分》
   - 5-1.スマートサービス実装部会 ・・・4分
   - 5-2.広報・コミュニティ部会 ・・・4分
   - 5-3.データ利活用部会 ・・・4分
6. 活動スケジュール 《1分 − 累計26分》
7. 意見交換 《16分 − 累計42分》
8. 閉会の挨拶 《3分 − 累計45分》

1. 開会の挨拶

2. 協議会参加者の紹介

3. 前回の議会の振返り

取組の方向性｜西新宿スマートシティ協議会

魅力ある西新宿の実現に向けて、デジタル技術を活用し、スタートアップを含む産官学が連携しつつ、学生や子供など多様な人々の意見を反映し、市民のQOLの向上を目指す

【重点分野ごとの目標】

① まちの課題解決や魅力向上に役立つスマートサービスの着実な実装

② 多様な人々が参加する地元主導のまちづくりコミュニティの充実

③ エリア内の様々な都市情報を活用するデータ利活用の推進

令和5年度以降の西新宿スマートシティ協議会の組織体制

R5年度以降、スマートサービス、コミュニティ、データ利活用の3点を重点分野と定め、協議会の組織体制を再編し活動を推進していく

現在の組織体制

■ タスク毎にPT/TFを設置しているが、基本的に参加者が同一となっており有効に機能していない
■ 検討事項がより個別具体的な内容になっている

協議会
✓ 情報共有

課題解決PT
✓ 優先課題に対する施策の企画・実行

広報・巻き込みTF
✓ 協議会の関心喚起
✓ 西新宿の方々の巻き込み

都市OS検討PT
✓ エリア共通の基盤の企画・整備

仮説検証PT
✓ 西新宿の課題・ニーズ確認
✓ 取組効果検証

運営事務局（東京都・エリマネ）
✓ 協議会の方針や体制検討

体制等の見直しが必要

令和5年度以降の組織体制

■ PT/TFを**部会へと再編**し、活動に適した参加者とする
■ 部会においては個別論点単位で**専門家のアドバイスを仰ぐ**
■ 先端的なサービスについてはコンソーシアム事業が実装を担う

協議会
✓ 情報共有・方向性を確認する

スマートサービス実装部会
✓ 西新宿エリアで実装したいサービスを検討し、実装を促す（コンソーシアムと連携）

広報・コミュニティ部会
✓ 協議会の認知度を上げるとともに、西新宿の方々との共創を活発化する

データ利活用部会
✓ データ利活用促進に向けた方針整理や課題の解消を行う

運営事務局（東京都・エリマネ）
✓ 協議会の方針や体制検討、地域課題の状況確認を行う

4. 承認事項

承認事項の概要

協議会組織体制の変更に伴い、協議会設置要綱・構成員一覧を変更したく、構成員の皆様に承認をいただきたい

変更内容	変更理由
【第 2 条】 協議会の設立目的の更新 【第 3 条】 オブザーバー参加であった以下企業の構成員への変更（詳細別紙） • 株式会社角川アスキー総合研究所 • 株式会社ジョルテ • 東京電力パワーグリッド株式会社 【第 4 条】 有識者等オブザーバーの参加方法の明記 【第 5 条】 協議会への入会・退会規定の追加 【第 6 条】 協議会構成員としての役割の追加 【第 7 条】 協議会組織体制の変更に伴う「プロジェクト」の名称変更	● 協議会が自立した組織として活動を継続していくことを目指し、活動意欲の高い構成員中心の組織体制としていくため

西新宿スマートシティ協議会設置要綱（変更案）

変更箇所

（名称）
第１条 本会は、西新宿スマートシティ協議会（以下「協議会」という。）と称する。

（目的）
第２条 協議会は、魅力ある西新宿の実現に向けて、デジタル技術を活用し、スタートアップを含む産官学が連携しつつ、学生や子供など多様な人々の意見を反映し、市民のQOLの向上を目指すことを目的に設置する。

（組織）
第３条 協議会は、別紙の協議会構成員をもって組織する。

（協議会）
第４条 協議会は、協議会運営事務局（以下「事務局」という。）が招集する。
2. 協議会が必要があると認めるときは、協議会構成員以外の者を会議に出席させ、意見等を求めることができる。
3. 協議会構成員以外の者が会議に出席するためには、協議会構成員の承認をもって認めるものとする。
4. 協議会の資料及び議事概要は、原則として公開する。

（協議会への入会・退会）
第５条 協議会への入会は、協議会構成員の承認をもって認めるものとする。
2. 入会するにあたっては、第６条に定める企画書を提出すること。
3. 協議会からの退会は、協議会構成員の承認をもって認めるものとする。
なお、１年間で協議会に１度も出席しなかった場合は退会となる。

（構成員の役割）
第６条 協議会構成員は、第２条に定める目的達成に向けて活動しなければならない。
2. 協議会構成員は、第２条に定める目的達成に向けて各自で取り組む企画書を提出しなければならない。
3. 年に１度協議会で、企画書に沿って取り組んだ活動報告書を提出しなければならない。

（部会）
第７条 事務局は、西新宿エリアにおけるスマートシティの実現に係る諸課題を個別具体的に検討するために、協議会の下に部会を設置する。
2. 部会には、協議会構成員のみ参加することができる。
3. 各部会の構成員は、企画書等で意向を確認し、事務局で選定を行うものとする。
4. 部会は、事務局が必要があると認めるときは、協議会構成員以外の者を会議に出席させ、意見等を求めることができる。

（協議会運営事務局）
第８条 協議会の庶務は、東京都デジタルサービス局デジタルサービス推進部及び一般社団法人新宿副都心エリア環境改善委員会において処理する。

（雑則）
第９条 この要綱に定めるもののほか、協議会の運営に必要な事項は事務局が別に定める。

附 則
この要綱は、令和2年5月15日から施行する。
この要綱は、令和3年5月14日から施行する。
この要綱は、令和5年6月29日から施行する。

【別紙】協議会構成員

新たに構成員となることを希望している企業

区分	所属先（50音順）
一般社団法人 新宿副都心エリア 環境改善委員会	小田急電鉄株式会社　まちづくり事業本部新宿プロジェクト推進部（スマートシティTF事務局企業）
	学校法人工学院大学（監事企業）
	住友不動産株式会社　ビル事業本部企画管理部（理事企業）
	損害保険ジャパン株式会社　リテール商品業務部（監事企業・スマートシティTF事務局企業）
	大成建設株式会社　都市開発本部（理事企業・スマートシティTF事務局企業）
	東京ガス株式会社　都市エネルギー営業部（理事企業）
	東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社　地域エネルギー事業部（理事企業）
	独立行政法人都市再生機構　事業企画部（理事企業）
通信事業者・ 民間企業等	株式会社NTTドコモ　第一法人営業部
	株式会社角川アスキー総合研究所　ビジネスプロデュース事業部
	KDDI株式会社　経営戦略本部経営企画2部
	株式会社 JTOWER　スマートシティ推進部
	株式会社ジョルテ
	ソフトバンク株式会社　渉外本部　新規事業推進部
	東京電力パワーグリッド株式会社　事業開発室
	東日本電信電話株式会社　ビジネスイノベーション本部
	楽天モバイル株式会社　東日本エリア本部　第三営業部
新宿区	新宿駅周辺整備担当部
東京都	デジタルサービス局　デジタルサービス推進部
	都市整備局　総務部
	産業労働局　総務部

構成員の皆様へのお願い

必須記入事項
任意記入事項

構成員の皆様にも、協議会活動継続に際し企画書をご提出いただいたく、ご協力のほどよろしくお願いいたします

企業・団体名		作成日	令和5年　月　日
取組予定・提供価値			

解決を目指す西新宿の課題	□ 地域の魅力創出	□ 移動環境の整備	□ エリア共通基盤の整備
	□ 認知度向上・地域への参画促進	□ 新たなワークスタイルの確立	

部会参加意向	部会への参加を希望する場合は、希望する部会に「○」を付けてください □ スマートサービス実装部会 □ 広報・コミュニティ部会 □ データ利活用部会	部会で取組みたいこと	

5. 部会活動方針の提案

5-1.スマートサービス実装部会
5-2.広報・コミュニティ部会
5-3.データ利活用部会

参加予定者・役割｜スマートサービス実装部会

コンソーシアム運営事務局と連携し、西新宿でのサービス実装に向けた協議会としての支援施策を企画・実施していく

令和5年度以降の組織体制

協議会
✓ 情報共有・方向性を確認する

スマートサービス実装部会
✓ 西新宿エリアで実装したいサービスを検討し、実装を促す（コンソーシアムと連携）

広報・コミュニティ部会
✓ 協議会の認知度を上げるとともに、西新宿の方々との共創を活発化する

データ利活用部会
✓ データ利活用促進に向けた方針整理や課題の解消を行う

運営事務局（東京都・エリマネ）
✓ 協議会の方針や体制検討、地域課題の状況確認を行う

分類	主な役割	
協議会・コンソ運営事務局	（協議会） • 東京都デジタルサービス局 • 環境改善委員会事務局 （コンソーシアム） • 東京都デジタルサービス局 • 環境改善委員会事務局 （小田急電鉄、損害保険ジャパン、大成建設）	部会運営・実装支援
先端サービス実装・産官学コンソーシアム	新たな都市物流を実現する自動配送分科会 地域の認知度向上・事業参画を促進するデータ連携プラットフォーム分科会 感触制御技術を活用した社会課題の解決手段の検討分科会 地域の魅力向上に向けたXRの都市実装検討分科会 都市サービスの創出と実装を実現するデジタルツイン分科会 ・ ・ ・	実装状況・課題の共有

（案）目指す成果・扱う論点｜スマートサービス実装部会

目標、KGI・KPIなど目指す成果を定め、部会活動を推進する

目標　まちの課題解決や魅力向上に役立つスマートサービスの着実な実装

KGI　サービスが「西新宿の課題解決に役立っている」と回答いただいた割合：xx%
※昨年度までは年度末アンケートで一括して測定していたが、今年度から取組実施ごとに調査

KPI			目標達成に向け扱う主な論点	取組案
1-1	解決に着手している西新宿優先課題の割合	xx%	① どのようなスマートサービスが必要か？（自動運転等）	未着手の優先課題の整理
1-2	実装を目指す分科会の数	xx件	② 実装に向けた課題や必要な支援は何か？どのように解消できるか？	コンソーシアム分科会を通じた課題の把握
1-3	コンソーシアムへの参画企業・団体数	xx件	③ サービス・事業者間の連携促進に向け、どのような機会が必要か？	事業者交流会の企画
			④ スマートサービスの認知度向上・体験者増加に向け、どのような取組が必要か？	広報・コミュニティ部会と連携した情報発信

各成果指標の目標値（KPI）は、各分科会で毎年度検討して設定する

5-1.スマートサービス実装部会

5-2.広報・コミュニティ部会

5-3.データ利活用部会

参加予定者・役割｜広報・コミュニティ部会

協議会事務局が部会運営を主導し、参加事業者は議論に参加すると共に、広報・コミュニティに関する取組を推進・報告する

令和5年度以降の組織体制

協議会
✓ 情報共有・方向性を確認する

スマートサービス実装部会
✓ 西新宿エリアで実装したいサービスを検討し、実装を促す（コンソーシアムと連携）

広報・コミュニティ部会
✓ 協議会の認知度を上げるとともに、西新宿の方々との共創を活発化する

データ利活用部会
✓ データ利活用促進に向けた方針整理や課題の解消を行う

運営事務局（東京都・エリマネ）
✓ 協議会の方針や体制検討、地域課題の状況確認を行う

分類		主な役割
協議会運営事務局	• 東京都デジタルサービス局 • 環境改善委員会事務局	• 部会運営 • 広報・コミュニティ施策の企画、実施
事業者	• 小田急電鉄	• Candle Night、XR映画祭等のイベント開催を通じたコミュニティ活動の活性化
	• ジョルテ	• マチカレ等での西新宿のイベント情報発信を通じた協議会活動の広報
	• 角川アスキー総合研究所	• 西新宿LOVEWalker等による情報発信を通じた協議会活動の広報、コミュニティの活性化

（案）目指す成果・扱う論点｜広報・コミュニティ部会

目標、KGI・KPIなど目指す成果を定め、部会活動を推進する

目標　多様な人々が参加する地元主導のまちづくりコミュニティの充実

KGI　コミュニティ活動の満足度：xx%
（LINE友だちを対象としたアンケート結果）

KPI			目標達成に向け扱う主な論点	取組案
1-1	意見反映施策数（収集した意見のうち、施策反映した数）	xx件	① 生活者との双方向コミュニケーションを通じてどのような意見を収集するか？	他事例調査をもとにしたテーマ・コンテンツの検討
1-2	生活者意見のヒアリング回数（アンケート、ワークショップ等）	xx件	② ワークショップなどでどのような企画を実施するか？	
1-3	コミュニティメンバー数（LINE友だち数＋西新宿LOVEWalkerのフォロワー数など）	xx人	③ コミュニティがどのような状態になることを目指すか？	コミュニティの目指す姿の作成
			④ 既存コミュニティとどのような連携を実施するか？	既存コミュニティ・イベントの調査・整理
1-4	協議会認知度（webアンケート結果）	xx%	⑤ 協議会広報媒体の役割をどのように整理するか？	既存の協議会広報媒体のユーザー属性調査
			⑥ 優先すべきターゲットはどのような層か？	

KPIは、各分科会で毎年度検討して設定する

5-1.スマートサービス実装部会
5-2.広報・コミュニティ部会
5-3.データ利活用部会

参加予定者・役割｜データ利活用部会

協議会事務局が部会運営を主導し、参加事業者は議論に参加すると共に、データの利活用に関する取組を推進・報告する

令和5年度以降の組織体制

協議会
✓ 情報共有・方向性を確認する

スマートサービス実装部会
✓ 西新宿エリアで実装したいサービスを検討し、実装を促す（コンソーシアムと連携）

広報・コミュニティ部会
✓ 協議会の認知度を上げるとともに、西新宿の方々との共創を活発化する

データ利活用部会
✓ データ利活用促進に向けた方針整理や課題の解消を行う

運営事務局（東京都・エリマネ）
✓ 協議会の方針や体制検討、地域課題の状況確認を行う

分類		主な役割
協議会運営事務局	• 東京都デジタルサービス局（協議会担当） • 環境改善委員会事務局	• 部会運営 • データ収集に向けた関係者との調整
事業者	• JTOWER	• スマートポールデータなど西新宿のデータを活用したサービス案の検討
	• 東京電力パワーグリッド	
	• 東京ガス	• BEMS※1など西新宿のデータを活用したサービス案検討への参加
	• 東京ガスエンジニアリングソリューションズ	

※1. Building Energy Management System」の略。各種センサーや監視装置、制御装置などの要素技術で構成されたエネルギー管理システム。

（案）目指す成果・扱う論点 ｜データ利活用部会

目標、KGI・KPIなど目指す成果を定め、部会活動を推進する

目標（2040年代） エリア内の様々な都市情報を活用するデータ利活用の推進

KGI（2030年代） エリア内のデータを活用したサービスが一部で創出されている状態

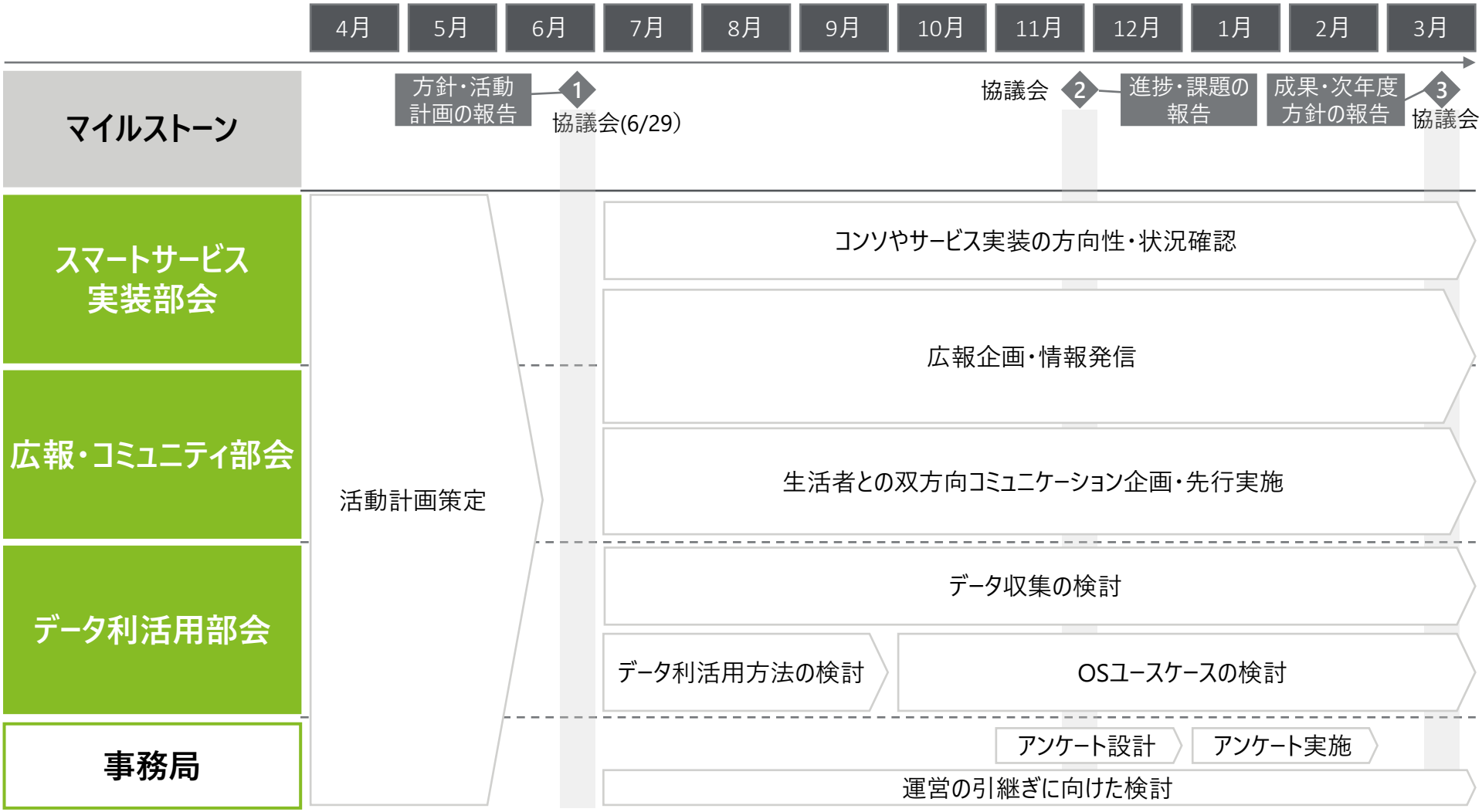
	KPI（2023年～）			目標達成に向け扱う主な論点	取組案
1. データ収集	1-1	収集見込みが立ったデータの種類数	xx件	① 収集すべきデータは何か？ 巻き込むべき関係者は誰か？	西新宿データリストの作成
	1-2	データ連携見込みが立った企業・団体数	xx件	② データ収集に向けた課題は何か？	データ保有者へのヒアリング
				③ データ保有者や生活者にどのように意義を伝えるか？	他エリア先行事例の調査・共有
2. データ利活用	2-1	エリアOS新規ユースケース件数	xx件	④ エリアOSのユースケースは何にするか？	西新宿の特性を踏まえたユースケースの検討
	2-2	データ利活用サービス案件数	xx件	⑤ データを活用し高度化すべきサービスは何か？ ⑥ サービス高度化に向け西新宿のデータをどのように活用するか？	エリマネとして取り組むべきサービスの整理

KPIは、各分科会で毎年度検討して設定する

6. 活動スケジュール

令和5年度協議会スケジュール

協議会は年3回の実施とし、部会は各部会ごとに調整のうえ開催とする



7. 意見交換

意見交換

今年度の協議会活動について、皆様の忌憚ないご意見をお願いします

意見交換のポイント

- 今年度の部会体制・取組内容に関するご意見
- 西新宿でのサービス実装に向け、連携や協力が可能な点
- 広報活動やコミュニティの活性化活動に関するご意見や協力が可能な点
- 西新宿エリアのデータ利活用に向けた検討事項に関するご意見や協力が可能な点

8. 閉会の挨拶